

ミャンマー

主要データ

国名〔英名〕	ミャンマー連邦〔 Union of Myanmar 〕
面積(km ²)	676,578
海岸線延長(km)	1,930
人口(百万人)	48.1
人口密度(人/km ²)	71.1
GDP(百万US\$)	26,205
一人当りGDP(US\$)	446
一人当り銅使用量(kg/人)	NA
主要鉱産物：鉱石(千t)	亜鉛(12) 銅(7) 鉛(3) 錫(1)
主要鉱産物：地金(千t)	銅(7)
鉱業管轄官庁	鉱山省(Ministry of Mines, Myanmar:MMM)
鉱業関連政府機関	鉱山局(Department of Mines:DOM) 地質調査鉱物探鉱局(Department of Geology Survey & Mineral Exploration:DGSE)
鉱業法	鉱山法(Mines Law、1994年9月) 鉱山規則(Mines Rules、1996年12月)
ロイヤルティ	貴金属4~5%、その他金属3~4%(売上高ベース) 鉱区料：概査段階(1年間のみ) 15US\$/km ² 探鉱段階1年目 30US\$/km ² 、2年目 60US\$/km ² 生産段階 500US\$/km ²
外資法	外国投資法(Foreign Investment Law、1988年11月)
環境規制法(環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	無し
鉱業公社	第1鉱山公社(No.1 Mining Enterprise:ME1) 第2鉱山公社(No.2 Mining Enterprise:ME2) 第3鉱山公社(No.3 Mining Enterprise:ME3)
鉱業活動中の民間企業	NA
近年の鉱業関連問題(資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	国営企業法により金属の採掘、製錬、輸出は国営企業が実施しているため、民間企業の参入には制限有り
2008年のトピックス	<ul style="list-style-type: none"> Tagaung Taung ニッケル開発プロジェクトの鉱山生産契約が2008年7月に中国有色鉱業集団公司(China Nonferrous Metal Mining (Group) Co. Ltd. (CNMC)、権益75%)と第3鉱山公社(No.3 Mining Enterprise:ME3、権益25%)との間で締結された。総投資額は800mUS\$超、2008年下期建設開始、2011年に生産開始を予定しており、メインライフ20年、フェロニッケル生産量85kt/年の計画である。 2008年5月、サイクロン・ナルギスがミャンマー南西部を直撃、死者約8万5千名、行方不明者約5万4千名。

1. 鉱業一般概況

- Monywa 鉱山は、権益の50%を保有する Ivanhoe Mines Ltd. が2007年2月にその権益を信託機関に寄託し撤退。第1鉱山公社(No.1 Mining Enterprise:ME1)による運営が

行われている。年産能力25kt(鉱山省資料)とされているが2008年は爆薬、化学薬品の不足により8月以降生産を休止していたと報道されている。

- Tagaung Taung ニッケル開発プロジェクトは、

中国有色鉱業集団公司 (China Nonferrous Metal Mining (Group) Co. Ltd. (CNMC)、権益 75%) と第 3 鉱山公社 (No. 3 Mining Enterprise: ME3、権益 25%) との間で 2008 年 7 月に鉱山生産契約が締結された。探鉱契約は 2004 年に締結され、探鉱及び FS 調査は完了していた。埋蔵鉱量 50mt、品位 Ni 1.4%、ニッケル量で 700kt とされている。本プロジェクトは、採掘・製錬・加工からなる大規模

な鉱山開発プロジェクトで、総投資額は 800mUS\$超、2008 年下期建設開始、2011 年に生産開始を予定しており、マインライフ 20 年間、フェロニッケル生産量 85kt/年の計画である。

2. 鉱業政策の主な動き

- ・ 特になし

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要非鉄金属鉱石生産量

表 1. ミャンマー：金属鉱石生産量

鉱種	2006年	2007年	2008年	2008年増減比(%)
銅(千t)	19.5	15.1	6.9	-54.3
鉛(千t)	2.0	2.0	3.4	70.0
亜鉛(千t)	8.0	12.0	11.5	-4.2
錫(千t)	0.9	0.9	1.1	22.2
タングステン(t)	100	100	100	0.0

(出典：WMSY 2009)

(2) 主要非鉄金属地金生産量

表 2. ミャンマー：金属地金生産量

鉱種	2006年	2007年	2008年	2008年増減比(%)
銅(千t)	19.5	15.1	6.9	-54.3
鉛(千t)	0.5	0.5	0.5	0.0

(出典：WMSY 2009)

4. 鉱山・製錬所状況

表 3. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益：%)	鉱種	生産量 (kt：年)	備考
Monywa 鉱山	No. 1 One Mining Enterprise 50 Monywa Trust 50	銅(SxEw カット ^{*)})	6.9	2008 年生産実績

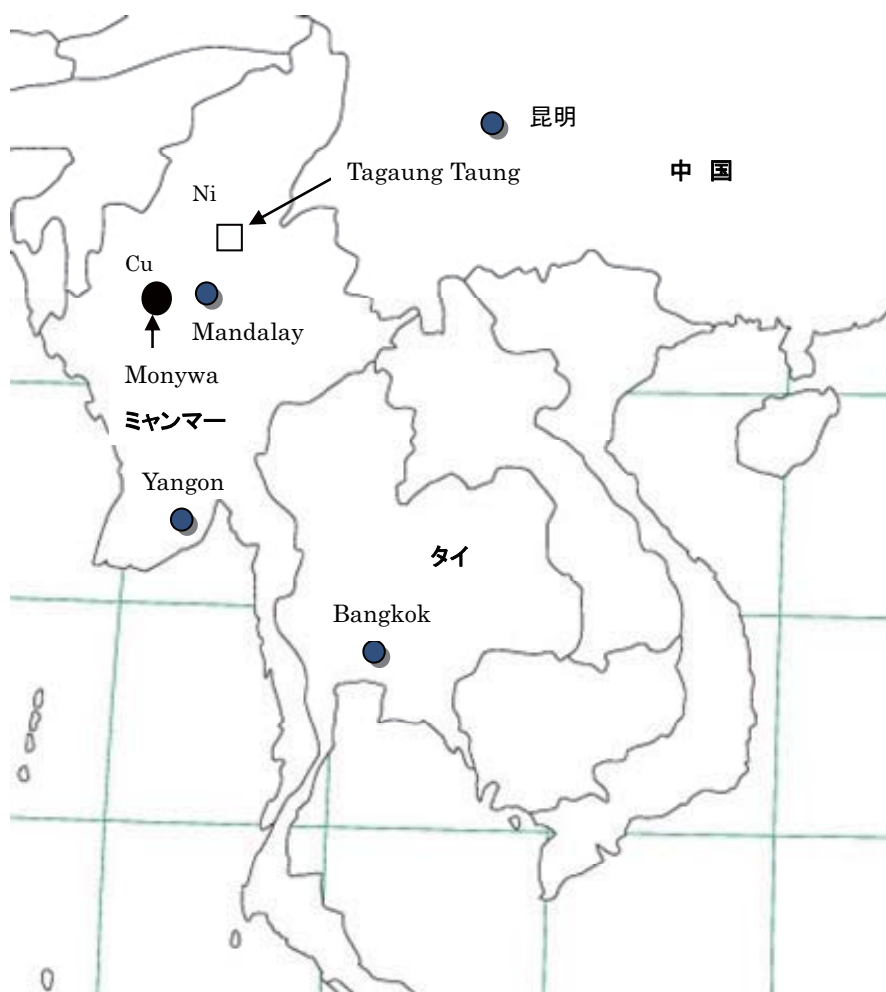


図 1. ミャンマーの主要鉱山位置図

5. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 4. ミャンマーの日本への精鉱、地金輸出量 (マテリアル量)

鉱種	2006年	2007年	2008年	2008年増減比(%)	HSコード
銅カソード(t)	0	699.4	299.3	-57.2	740311

(出典：日本貿易月表 2008.12)

(2) 日本企業による投資状況等

特になし

6. その他トピックス

- 2008年5月、サイクロン・ナルギスがミャンマー南西部を直撃、死者約8万5千名、

行方不明者約5万4千名。

- 2008年5月、サイクロンの傷跡も生々しい中、新憲法草案採択のための国民投票を実施。92.4%の賛成票で(投票率99%)で新憲法承認。2010年中に総選挙を実施する旨も発表。

(2009.9.6/ジャカルタ事務所 小岩孝二)